

☆環境保全型農業を推進するにあたり、ハウス農家はマルハナバチ・ミツバチを利用しているが、高知県農業技術課の調査によるとマルハナバチ・ミツバチ導入農家の78%に刺されの経験があり、15%は10回以上刺されていた。また、約12%に全身的なアナフィラキシー症状が疑われる者がいた。早急に安全対策が必要であったため、保健所を中心に取り組みを行った。

平成18年度 安芸地区勤労者健康づくり推進協議会 委員名簿

氏名	役職
大野 義文	安芸労働基準監督署 署長
橋本 邦夫	安芸・香美地域産業保健センター コーディネーター
杉本 慶平	室戸市商工会事務局 局長
(会長) 岡村 明彦	安芸商工会議所 専務理事
西尾 壽公	中芸地区商工支援センター 事務局長
大野 文生	芸西商工会 経営指導員
小原 知明	土佐あき農協 総務管理部 人事課長
田中 静夫	北川村森林組合 組合長
吉川 静光	安芸林業事務所 振興課長
杉本 章二	安芸保健所 保健監 (所長)
中川 博嗣	室戸市保健介護課 課長
岡宗 利明	健康福祉事務所 所長
浜田 豊年	東洋町健康福祉課 課長
中島 二男	奈半利町保健福祉課 課長
中野 伸夫	田野町保健福祉課 課長
西山 明広	安田町町民生活課 課長
田中 啓介	北川村住民課 課長
五藤 寿史	馬路村健康福祉課 課長
安岡 千晶	芸西村健康福祉課 課長